

別記様式（第3条関係）

## 事務事業評価調査書（26年度）

No.	18		作成日	平成26年9月25日	
総合計画	章	1	住みよいまちづくり	年度	平成25年度事業
	項	4	まちの将来を担う人づくり	課等名及び係名	生涯学習課生涯学習係
	節	2	生涯にわたり学習できる環境の整備	記入者職氏名	補佐兼係長 中野一徳

## 【事務事業の概要】

## I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事務事業名	公民館講座開設事業			
事業概要	対象	町内に在住又は通勤、通学している高校生以上の方		
	目的	町民一人ひとりが、健康で豊かな生活を営むことや仕事に役立つ知識や技術を身につけたり、生きがいのある充実した人生にするための学習プログラムを提供する。		
	実施内容	講師を依頼し開講する。平成25年度はヨガ30名、フラダンス11名、アコースティックギター7名、英会話19名、アロマ(2回)17名、コンテナガーデン(2回)18名、パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント、ホームページ作成)67名の計169名		

## II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	—
	款	9	教育費		事業名 (施策名)	—
	項	5	社会教育費			
	目	5	生涯学習推進費			
	事業名	生涯学習推進費		根拠法令	—	

## 【事務事業の実施状況】

## III 事業費の推移及び終期

年度	事業費(決算・予算)	事業期間		開始	終了	
		—	—	—	—	
年度	事業費(決算・予算)	財源内訳(単位:千円)				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22年度実績	689	—	—	—	689	
23年度実績	1,001	—	—	—	1,001	
24年度実績	1,679	—	—	—	1,679	
25年度実績	2,024	—	—	—	2,024	
26年度当初	2,331	—	—	—	2,331	

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
	—	—	—	—	—	—
25年度分	—	—	—	—	—	—

## IV 執行状況

執行状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
状況説明	多ジャンルの講座を用意し募集をかけた。人気講座は、すぐに定員に達したが、定員割れの講座もあった。しかしながら、定員に達しないから開講しないこととはせず、少しでも町民ニーズにあった講座は実施した。		

## V 問題点の概要

問題点	平日の日中開催は応募者が少ない状況にある。
-----	-----------------------

VI 成果指標

成果指標名	単位	25年度		26年度		27年度		28年度		対 25年度 目標達成率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
生涯学習講座数	講座	13	25		25	—	25	—	25	48.0%
指標に表われない効果	開校する講座の内容については、広いジャンルから選択しているため、募集する人数に届かない講座もある。人気のある講座については応募を開始するとすぐに定員一杯になる。									

【事務事業の評価】

◎一次評価（担当課においての評価）

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか。 ○対象・意図を見直す余地はあるか。 ○町が実施又は関与すべき目的であるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	幅広い年齢層に生きがいや趣味を持つきっかけを提供する機会になっており、総合計画の目標の1つ「住みよいまちづくり」の内容に合致していると考え。
有効性	○成果向上の余地があるか。 ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか。 ○目的が達成されたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	町民の方の興味が何処にあるかを把握し、魅力ある講座を提供することが成果向上に繋がると考える。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か。 ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか。 ○他の事務事業との統合は可能か。	<input type="checkbox"/> 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 効率的でない	コストの大部分は講師への謝金であり、予算を削減することは開講可能講座の減少に繋がるため望ましくない。しかし、他部署との連携で効率化を図れる可能性はあると考える。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか。 ○負担者（納税者）の理解は得られているか。	<input type="checkbox"/> 公平である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	講座の開講時間や曜日が限定されてしまうので、サービスを公平に提供することが難しい事は否めない。

II 総合評価

今後の方向性	2								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続（事業規模を拡充する）</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続（現行どおり）</td> <td>6 休止又は廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し（実施規模を縮小する）</td> <td></td> </tr> </table>		1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する	2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止	3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了	4 見直し（実施規模を縮小する）	
1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する								
2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止								
3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了								
4 見直し（実施規模を縮小する）									
<p>【総合評価】※理由、具体策及び今後の課題等を記入してください。</p> <p>公民館講座は町が町民に生涯学習のきっかけを提供出来る機会の1つであるので、現行通りで継続実施することが望ましいと考える。サービスの公平性については、開講する講座の内容や開講日程の設定により改善出来る余地が多分にあると思われるので、より多くの町民の方に興味を持って参加いただける講座の提供に努めたい。</p>									
<p>【所属長意見】</p> <p>講座終了後においても、自主講座として活動する団体等があることから効果は大きいと思われる。様々な学習プログラムを提供することにより、町民が健康で生きがいのある充実した人生にするための事業であり、今後も継続して開催していきたい。</p>									

## ◎二次評価（事務事業評価委員会による評価）

今後の方向性	2
※今後の方向性について、次の項目から選択してください。	
1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する
2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止
3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了
4 見直し（実施規模を縮小する）	
<b>【具体的内容】</b>	
一次評価のとおり、引き続き事業に取り組むこと。	
<b>【備考】</b>	